

公募概要:

職名:	助教
公募人員	1 名
雇用形態:	任期あり (7 年) / テニュアトラック
就業場所 :	東北大学大学院薬学研究科 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3
応募資格	● 就任時に博士号の学位を有すること ● 神経変性疾患を含む中枢神経系の疾患の関連分野において、 顕著な業績を有する者 ● 英語または日本語でコミュニケーションができること
提出先	応募フォームから提出
応募締切	2 0 2 5 年 8 月 3 1 日 日本時間 17:00
雇用開始日	2 0 2 6 年 1 月 1 日以降の最も早い日
公募に関する 問い合わせ先	教授 松沢 厚 atsushi.matsuzawa.c6@tohoku.ac.jp

業務概要

東北大学大学院薬学研究科では、天然物化学や合成化学を基盤とし、創薬ターゲットに基づくスクリーニング、ヒット化合物の探索・合成展開、製剤・薬物送達に強みを有しています。特に、神経変性疾患（アルツハイマー病、パーキンソン病、ALS など）の病態研究および創薬治療戦略を推進し、臨床応用を目指した創薬シードの育成に注力しています。

本公募では、神経変性疾患を含む中枢神経系疾患の関連分野で顕著な業績を有する研究者を募集します。例えば、AI 解析や計算科学、iPS 細胞を用いた創薬モデルの構築など新技術を活用し、神経変性疾患に対する新規創薬標的の発見およびその妥当性の実証を行う研究者を求めています。さらに、タンパク質の異常蓄積、炎症惹起、ミトコンドリア機能低下といった病態因子に焦点を当て、早期診断や疾患進行モニタリングを目的としたバイオマーカー研究にも積極的に取り組む方も歓迎します。

国際的に卓越した研究を展開し、創薬研究の加速と画期的な治療法の実現を目指す次世代の若手研究者を選考・採用します。

メンター教員を置き、メンター教員とともに学生を指導していただきます。

応募資格・応募方法

このポジションの候補者は就任時に博士号を有し、英語または日本語でコミュニケーションができることが求められます。選考委員会は、神経変性疾患を含む中枢神経系の疾患の関連分野における優れた研究業績を評価します。

応募書類は以下を別々の PDF 形式とし、応募フォームより 2 0 2 5 年 8 月 3 1 日の日本時間 1 7 時までに提出してください。また、この公募に応募した経緯(ウェブサイトから、研究者からの紹介等)も応募フォームからお知らせください。

応募フォーム：<https://www.jotform.com/251397954433466>

1. カバーレター
2. 履歴書（所定様式）
3. 研究者 ID に関する情報（応募フォーム上で入力してください。）
研究者 ID を持っていない場合は、全学術論文のリストを提出してください。
4. 各種研究費採択状況
5. 国際会議講演一覧
6. 過去の研究活動の要約
7. 薬学研究科の目標に関連する今後の研究計画
8. 応募者について照会できる人物（連絡先情報含む）、推薦状

選考：

選考委員会は、候補者の中から選ばれた者に対して、選考の過程でプレゼンテーション等をお願いする場合があります。

雇用開始日は 2026 年 1 月 1 日以降の最も早い日となります。

ラボスペースの割り当て：

選ばれた方には、生命薬科学専攻・生命解析学講座・生化学分野〔薬学研究科（宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3）〕のキャンパス内にオフィスおよびラボスペースが割り当てられます。

宿舍：

空きがある場合、職員宿舍に入居可能です。

待遇：

年俸額は東北大学職員給与規程に基づき、経験年数と業績を考慮して決定されます。

特別資金および業務内容

この採用は、国際卓越研究大学として研究活動を強化するための大学全体の取り組みの一環です。そのため、選ばれた方には研究運営の基盤として 2,000,000 円 のスタートアップ資金が提供されます。
2 年目以降は 2,500,000 円／年の基盤経費が提供されます。産業界との連携による共同研究や寄附研究からの資金や収入を含め、査読付き助成金やその他の第三者からの資金を追加で申請することが求められます。

選ばれた方には、複数の高い影響力を持つ学術論文を執筆することが期待されています。

任期等：

任期は採用日より7年間です（再任不可）。

採用日から5年経過後に所定の審査が行われ、審査の結果に基づいて、テニユア/雇用の継続が決定されます。合格した場合には、本研究科でテニユア准教授として採用します。

社会保険:

文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険加入

年次有給休暇:

職員は、毎年20日の年次有給休暇を取得する権利があります。付与される日数は1月1日を基準に計算されます。毎年、前年度の未使用の有給休暇（最大20日まで）が繰り越され、20日が追加されます。初年度の年次有給休暇は、開始日を基に計算されます（例えば、開始日が4月1日の場合、残りの9か月分として15日が付与されます）。

参考:

- 配偶者帯同雇用支援（配偶者の方を本学教職員として雇用）の仕組みもありますので、適宜ご相談ください。

- 東北大学は多様性、公正性、包摂性（Diversity, Equity & Inclusion : DEI）を向上させる活動を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

東北大学 DEI 推進宣言 WEB ページ <https://dei.tohoku.ac.jp/vision/about/>

- 雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第8条に基づき女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。

- 学生および教職員が学業・研究・職務の遂行において、多様な性を尊重する環境を実現することを目的として、その方針と具体的な対応の内容を示した「東北大学-みんなが主役-多様な性に関するガイドライン」を制定しています。

ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ

https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_minority/

- 東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園(定員22名)及び青葉山みどり保育園(定員116名)の他、大学病院所属の職員等が利用できる星の子保育園(定員120名)があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。

- その他、男性教職員の育児休業等促進策を含めた本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組については、下記 URL をご覧ください。

ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ

https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_family/

人事企画部 WEB ページ

<https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/a-4-kosodate/>